

## 火葬等許可事務システム標準化検討会（第1回）

### 議事概要

日時：令和5年3月16日（木）15:00～16:00

場所：WEB 会議及び厚生労働省 6F 会議室

出席者（敬称略）

（構成員）

|           |   |
|-----------|---|
| 岡村 智教（座長） | 慶應義塾大学医学部医学部衛生学公衆衛生学教室 教授   |
| 飯倉 健悟     | 茨城県猿島郡五霞町町民税務課 主任   |
| 寺尾 善実     | 新宿区地域振興部戸籍住民課 戸籍主査  |
| 高橋 昌昭     | 大田区区民部戸籍住民課戸籍住民担当（戸籍） 係長（課長補佐）  |
| 金内 久美子    | 江戸川区生活振興部区民課戸籍管理係 主任  |
| 小林 大輔     | 愛知県岡崎市市民安全部市民課戸籍係 係長（主任主査）  |
| 山口 昌二（欠席） | 佐賀県佐賀市市民生活課 主査  |
| 金武 誠      | 沖縄県国頭郡宜野座村村民生活課 課長補佐  |
| 西村 一幸     | 日本電気株式会社社会公共ソリューション開発部門住民情報システム開発統括部住民情報グループ 主任                             |
| 諏訪 兼也     | 株式会社日立システムズ公共情報サービス第一事業部第三開発本部第一開発部   |
| 高澤 圭介     | 富士通 J a p a n 株式会社ソリューション開発グループ行政ソリューション開発本部住民情報ソリューション事業部第四ソリューション部 マネージャー |
| 永沼 達      | 富士フイルムシステムサービス株式会社公共事業本部システム開発部第1開発グループ                                     |
| 根岸 啓      | 株式会社両毛システムズ公共ソリューション第1課 係長  |
| 金井 智洋     | 日本加除出版株式会社 顧問   |
| 前田 みゆき    | デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム プロジェクトマネージャー                               |
| 丸尾 豊      | デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム 参事官補佐                                      |
| 水村 将樹     | デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム 参事官補佐                                      |
| 橋本 泰明     | デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム 地方業務標準化エキスパート                              |
| 羽田 翔      | 総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 理事官  |

|       |                             |           |
|-------|-----------------------------|-----------|
| 青山 琢磨 | 法務省民事局民事第1課法務専門官            |           |
| 島添 悟亨 | 厚生労働省政策統括官参事官室（情報化担当）       | 室長補佐      |
| 巢瀬 博臣 | 厚生労働省政策統括官参事官室（情報化担当）       | 室長補佐      |
| 吉田 真智 | 厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室 | 統計情報調整官   |
| 高宮 裕介 | 厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課          | 課長        |
| 上坪 健治 | 厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課          | 生活衛生調整企画官 |
| 木下 博詞 | 厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生課          | 課長補佐      |

### 【議事次第】

#### 1. 開会

#### 2. 議事

- (1) 開催要綱について
- (2) 論点1 火葬許可証、埋葬許可証、改葬許可証の様式統一について
- (3) 論点2 火葬許可証、埋葬許可証、改葬許可証の作成機能について
- (4) 論点3 火葬許可証、埋葬許可証、改葬許可証以外の帳票について
- (5) 論点4 許可証の再発行について
- (6) 論点5 文字について
- (7) 論点6 EUC機能について

#### 3. 閉会

## 【意見交換（概要）】

### （議事（1）について）

○戸籍に関する事務は標準化対象事務とされており、引き続き火葬等許可事務システムと戸籍情報システムをパッケージシステムとして運用し、地方公共団体の効率化と住民の利便性向上を図るため、火葬等許可事務についても、標準化対象事務とすることを検討しています。現在、標準化対象事務とする政省令のパブリックコメント手続き中であり、本年度中に、火葬等許可事務について標準化対象事務として整理するとともに、火葬等許可事務システムの標準仕様書の素案を作成したいと考えています。来年度には、作成した標準仕様書の素案について、全国の自治体に意見照会を行った上で、標準仕様書の策定に向けた検討を進めたいと考えていますので、本日も含め、火葬等許可事務システムの標準化に向けて、ご意見をいただければと思います。（厚生労働省生活衛生課）

○事務局より火葬等許可事務システム標準化検討会の開催要綱についての説明が行われ、意見、質問等なし。

○続いて、本検討会は新規設置となりますので、本検討会における座長を選任したいと思います。どなたかご推薦ありますでしょうか。（事務局）

○健康管理等システム標準化検討会の座長も務められた岡村先生にお願いしたいと考えております。（構成員）

○皆様宜しいでしょうか。（事務局）

異議無く了承された。

### （議事（2）について）

○事務局から「論点1 火葬許可証、埋葬許可証、改葬許可証の様式統一」について説明が行われた。

○施行規則第8条の押印について帳票上どうなるのか確認したい。（構成員）

⇒手続きのデジタル化を見据え、今回の標準化の議論にあわせて施行規則第8条の署名、押印の改正を検討することとしています。市区町村の公印については引き続き印字可能とすることを考えています。（事務局）

### （議事（3）について）

○事務局から「論点2 火葬許可証、埋葬許可証、改葬許可証の作成機能」について説明が行われた。

○改葬許可の担当が保健所、火葬・埋葬業務が市民課と担当が別の部署であり、同一システムで実装必須とすると、部署によって、閲覧可能情報の管理について考慮していただきたい。（構成員）

⇒閲覧権限についても検討したい。（事務局）

○時間外に許可証を手書きで発行する場合の様式も統一されるのか。（構成員）

⇒施行規則で様式は決まっておりますが、今回はシステムの標準化の検討ですので、手書きで許可証を発行する場合の様式は今回とは別の議論になります。（事務局）

#### **（議事（４）について）**

○事務局から「論点３ 火葬許可証、埋葬許可証、改葬許可証以外の帳票」について説明が行われた。

○火葬埋葬許可証以外の帳票についてオプション機能として帳票レイアウトを定義しないと方針案にありますが、他に事例がないのでデジタル庁とも協議が必要ではないか。（構成員）

⇒斎場や火葬場については数とか位置とか色々事情があるかと思うので追って確認することとしましょう。（座長）

#### **（議事（５）について）**

○事務局から「論点４ 許可証の再発行」について説明が行われた。

○再発行する際の帳票について「発行済」という表現が適切か、再発行年月日が必要か確認したい。（構成員）

⇒検討したい。（事務局）

○火葬許可証の再発行について火葬台帳の保存期間中データを保存することを想定しているのか。（構成員）

⇒保存期間中データ保存していただき、不用となった場合、今回実装するデータ削除機能を使って削除していただくことを想定しています。（事務局）

#### **（議事（６）について）**

○事務局から「論点５ 文字」について説明が行われ、意見、質問等なし

#### **（議事（７）について）**

○事務局から「論点６ EUC機能」について説明が行われた。

○データを抽出、分析、加工して出力可能なEUC機能について実装するということが、戸籍情報システムからデータ抽出した情報をEUC機能で出力されるようですが、戸籍には非常に機微な情報が含まれていることから出力するデータに関しましては実装する前に相談していただきたい。（構成員）

⇒EUC機能について具体的にどのような内容にするかについては法務省と相談して進めたい。戸籍情報システムの方でどの情報が機微かどうか含めよく相談しながら進めたい。（事務局）

#### **（その他）**

○火葬等許可事務システムのスケジュールに付いて確認させてほしい。（構成員）

⇒他の標準化事務と同様令和７年度（２０２５年）までにガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行を目指すこととなっていると認識しています。（事務局）

#### **（まとめ）**

○本日いただいたご意見を踏まえて必要に応じて調整を加えさせていただき、改めて標準仕様書の素案をご提示させていただきます。（座長）

以 上